

資料 1

令和 5 年 2 月 1 4 日開催 南檜山保健医療福祉圏域連携 推進会議地域医療構想専門部会に対する意見について

【意見】

意見者	厚沢部町
意見	<p>厚沢部町国保病院に係る 2025 年度（令和 7 年度）の予定病床数の記載について</p> <p>2021 年度（令和 3 年度）の「病床機能報告」において、2025 年度（令和 7 年度）に休床中の療養病床 24 床を廃止することで報告していたが、このことについての地域での協議が不十分であった。廃止ではなく休床のままとするよう「地域医療構想推進シート」及び「令和 3 年度病床機能報告」の訂正をお願いします。</p>
回答	<p>厚沢部町国保病院に係る 2025 年度（令和 7 年度）の予定病床数の記載について</p> <p>「2021 年度（令和 3 年度）病床機能報告」については、医療機関から国へ令和 3 年に提出され、既に公表されたものであるため、さかのぼってデータを修正するのは困難です。</p> <p>「地域医療構想推進シート」については、厚沢部町からの意見を踏まえて修正したいと思います。</p> <p>なお、病床数等の報告にあたっては、地域で十分協議をしていただいたうえ報告していただきますよう宜しくお願いいたします。</p>

【意見】

意見者	一般社団法人 函館薬剤師会
質問・意見	<p>① 新型コロナウイルスに対応した調剤薬局のあり方 新型コロナウイルスなどに感染した患者への対応薬局の把握。Covid-19治療薬の在庫や備蓄薬局の把握。薬の配送や検査薬備蓄薬局の把握。などについて、考えて行く必要があること。</p> <p>② 慢性期における調剤薬局のあり方 在宅や施設入居者における服薬管理について「居宅療養管理指導」で薬剤師の介入を行っている薬局には限りがあり、導入人数にも限界があると聞いております。それらの薬局の把握と今後のありかたについて、地域で考えて行く必要があること。</p> <p>③ 医療情報システムの基盤整備体制の充実 オンライン資格確認の出来る薬局や病院の改築には、コストと時間が掛かる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子情報処理組織等について ・電子処方箋対応施設の把握 ・オンライン服薬指導 ・在宅医療
回答	<p>次年度の南檜山保健医療福祉圏域連携推進会議地域医療構想専門部会運営に当たり、参考意見とさせていただきます。</p>